

三菱病院看護科

みて！みて！看護

創刊号

発行日 2008年6月 編集 看護サービス委員会

私たち三菱病院看護師は、日々「思いやりのある看護」を理念に患者様と接しています。このたび私たちが行なっている看護を、もっと患者様に知ってもらえるよう広報誌「みて！みて！看護」を発行することになりました。どうぞ皆さん私たちの看護の中身を見て！見て！下さい。第1回目は、各師長による部署紹介です。



総看護師長 春田 千鶴子

三菱病院看護科では、H20年度目標の1つとして「看護の見える化」に取り組もうと考えています。患者様に提供させて頂いている看護がどのような仕組みで行われているのか、また看護の質を高めるため、看護師が日頃どのような教育や研修を行っているのかなどをご紹介できたらと思っています。

3階師長 疋田 智加子



私たち3階病棟は、整形外科・外科・眼科・内科の混合病棟で、今年5月から外科医師も二人になり外科手術も増えてきています。診療科にとらわれず、オールマイティーに動けるという混合病棟ならではの特性を生かし、患者のニーズに応えられる看護を目指しています。その為、まず笑顔忘れず、思いやりのある対応を心がけています。また、固定チームナーシング“グー”で、手術後のケアもバッチ“グー”、退院後の生活指導もスムージン“グー”、家庭・社会復帰への指導もまかせて“グー”で日々がんばっています。今後も迅速・正確・適切な看護が提供できるよう、スタッフ全員力を合わせて努力していきたいと思ひます。これからも、3階病棟を宜しくお願い致します。



4階師長 藤枝 みどり



4階病棟は主に内科疾患を持った患者様が入院されています。スタッフは医師6名、看護師と看護助手合わせて31名で、フレッシュな22歳から経験豊富な57歳のスタッフで、心のこもった看護を行っています。患者様の平均年齢が73歳と高齢の方も多く、看護師が何かを質問すると、隣のベッドの患者様が元気良く答えたり、間違えて違うベッドで寝ておられる等、絶えず笑いのある病棟です。何よりも看護師の優しい対応と美しさはどこにも負けないと自負しています。私たちは安心・快適な入院生活を送ることができ、一日でも早く患者様が回復できるように日々看護に取り組んでいます。

5階師長 下道 久恵



5階病棟は、毎日手術があり病室の移動も多い病棟です。しかしながら、患者様に安心して入院生活を送っていただけるよう看護師一同「笑顔で対応」を心がけています。また、受け持ち看護師が、入院時より健康回復に向けて患者様と共に考え、看護に努めています。患者様が一日も早く回復されるよう応援いたします。ファイト！オーツ！！元気印の5階病棟ナース一同



南師長 高田 寿美子



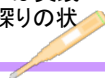
全病室の窓から外の景色を眺められ、季節をまじかに感じられる病棟です。そこに働くナース達も、降り注ぐ太陽に負けないくらい明るい笑顔で患者様をお迎えます。当病棟は、7月より療養病棟から亜急性期病床へ転換の予定です。現在も24時間プライマリーナーシングを実施していますが、更に家族との密接な関わりや多職種との連携を図り、60日以内の退院支援を行い、患者様が心から退院を喜べるような看護支援を提供します。



外来師長 浜 美津子



外来がひとつの組織になって3年。やっと念願の専門的な外来看護をはじめました。昨年10月より、医事課横会議室(外来相談室)で糖尿病指導外来を始めました。診察の前後に、日常生活の様子や体調を聞いたり、インスリン注射の指導、足の観察やケアなどを行っています。この7ヶ月間で指導相談は延べ147回、対象者は69名で、相談室を訪れた患者様からは、「家族にも言えない糖尿病に対する思いを聞いてもらった。涙」などの感動もあります。また、フットケア外来も準備し始めています。糖尿病の患者様だけでなく、形成外科や皮膚科でもフットケアを必要とする患者様を対象に、まずは実践から学ぶ事を目的に各外来に出向いてやっています。まだ、手探りの状態なので病棟と連携をとりながら創って行きたいと思っています。



手術室師長 泉 治美



当院の手術室は3部屋あり、毎日手術が行われています。私たち手術室看護師は患者様の不安や緊張が少しでも和らぎ、安心して手術を受けていただけるよう心掛けています。手術の前日に患者様のところに訪問して手術の説明をしたり、お話を聞いて出来るだけ希望に応えられるよう努めています。

帽子とマスクを着けているので怖く感じるかもしれませんがマスクの下はいつも笑顔で接しています。手術中はリラックスできるよう好みの音楽をかけていますのでお気軽にリクエストして下さい。ご自分のCDやMDなどを持参していただいてもいいですよ！

